

札幌市未利用地への太陽光発電設備導入検討業務 仕様書

本仕様書は、札幌市（以下、本市という）が行う「札幌市未利用地への太陽光発電設備導入検討業務（以下、本業務という）」の受託者を公募するにあたり、必要とする基本事項について定めるものである。

1 業務名称

札幌市未利用地への太陽光発電設備導入検討業務

2 業務の目的

本市は環境省の募集する脱炭素先行地域に採択され、2030年までに市有施設と未利用地を合わせて約32MWの太陽光発電設備を導入することを目標としている。

その目標達成のため、未利用地へオフサイトPPAによる太陽光発電設備の導入に向けた検討業務を行うことで、太陽光発電設備の設置可否や容量等の検討、契約における課題及び解決策の検討や公募に向けた条件整理を行ったのちオフサイトPPA公募用仕様書等の作成を行うことを目的とする。

3 検討の対象

(1) PPA候補地

市有未利用地 7 か所（詳細別添 1 参照）

(2) 供給候補施設一覧

契約後、市有施設約1,300施設の直近1年間の月別電力量等諸元を提供する。
諸元の項目については別添 2 参照。

4 業務履行期限

契約を締結した日～令和 8 年 3 月 26 日

5 業務内容

(1) オフサイトPPAの技術的導入可能性の検討

ア 候補地における実現可能性及び設備容量の検討

候補地においてオフサイトPPAを実施するにあたり、日射条件、土地、地権条件、造成状況、周辺影条件、送配電網の状況等を図面及び現地調査等で確認し、課題整理を行ったうえで、導入可能な設備容量を検討する。

また、現在想定している候補地での課題や制約により、実施が難しい場合は、本市と協議のうえ、本市が提示する候補地から代替地を検討する。

イ 供給施設の検討

上記アの検討により得られた設備容量や発電量等の情報をもとに、市と協議の上、優先的に電力を供給すべき施設の優先順位を設定し、その考え方に基づいて供給候補施設を選定する。

ウ スケジュール等の検討

上記ア、イの検討結果をもとに、各候補地での最適な実施順及び公募から供給開始までのスケジュールを検討する。

エ 費用の検討

上記ア～ウの検討結果を踏まえ、オフサイトPPAに係るイニシャルコスト、ランニングコスト、その他関連コストおよび発電量を総合的に考慮して、公募の参

考となる想定単価を提示する。想定単価については、各費用の前提条件やPPA事業者が見込む利益水準の違いによる変動を踏まえ、一定の幅をもって提示する。

オ 再エネ電力の環境価値の想定

今後導入が予想されるカーボンプライシングや非化石証書の市場などの動向を踏まえ、想定される将来的な環境価値の見通しを検討する。

(2) 公募用仕様書の作成

(1)の検討結果をもとに次年度の公募に必要な仕様書案を作成するための基礎的な項目、情報等を整理する。

(3) 電力調達における課題及び解決策の検討

オフサイトPPA及び不足分の電力を含め、市有施設で電力調達を行うにあたり想定される法令、手続き、発注方式等に関する課題の整理とその解決策を検討する。

オフサイトPPAでの実現が難しい場合は、その他の方法を整備手法及び電力供給手法等の観点から検討するとともに、他の自治体での先行事例も参考とし、その実現可能性についても整理する。

6 事業規模

以下の予算の範囲内で企画提案を行うこと。

18,007,000円（消費税及び地方消費税を含む）

7 成果物

(1) 調査報告書 1部

(2) (1)の電子データ及び調査に使用・作成した関連データ（CD-R） 1部

8 納入場所

札幌市環境局環境都市推進部環境エネルギー課

(札幌市中央区北1条西2丁目本庁舎12階)

9 付帯要件

- (1) 受託者は、業務の実施にあたっては、本仕様書に基づき、委託者と協議のうえ、適宜打合せ、調整を図り、業務を履行するものとする。
- (2) 受託者は、業務上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。特に個人情報の取り扱いについては、細心の注意を払い、札幌市個人情報保護条例（平成16年10月4日札幌市条例第35号）に基づき十分留意すること。
- (3) 受託者は、本業務の全部又は主たる部分を一括して第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。ただし、本業務の一部を第三者に委託する場合で、あらかじめ委託者の承諾を得たときは、この限りではない。
- (4) 業務に関する必要な資料等については、委託者が受託者の請求により貸与するものとし、受託者は貸与された資料等を亡失等のないよう厳重に保管し、業務完了後は速やかに返還すること。
- (5) 受託者は、契約期間終了後といえども、納入した成果品に不備が認められたときは、速やかに成果品の訂正をしなければならない。なお、これに要する費用は受託者の負担とする。作業にあたり、受託者は善良なる注意をもって行うものとし、第三者に被害を及ぼした場合、受託者の負担により対処するものとする。
- (6) 本業務の成果品に関する一切の権利は、委託者に帰属するものとする。

- (7) 受託者は委託者の承諾なしに、成果品を他人に閲覧、複写させ、又は譲渡してはならない。
- (8) 本委託について、この仕様書に記載されていない事項及び疑義が生じた場合は、委託者と協議の上、決定する。

現時点におけるオフサイトPPA候補地とスケジュールの想定								別添1
年度		計画容量	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)
1	山本処理場（10,000kW）雨水貯留地（4,000kW）	14,000kW			公募～工事	工事		工事～運用開始
2	さとらんど近隣（1,000kW）	1,000kW		公募～工事	工事	工事～運用開始		
3	中沼町（1,000kW）	1,000kW		公募～工事	工事	工事～運用開始		
4	厚別山本1063-31（2,000kW）	2,000kW		公募～工事	工事	工事～運用開始		
5	あいの里雨水貯留地（2,000kW）	2,000kW			公募～工事	工事	工事～運用開始	
6	厚別山本1063-18（1,176kW）	1,176kW		公募～工事	工事	工事～運用開始		
7	豊滝小学校跡地（680kW）	680kW			公募～工事	工事	工事～運用開始	

※計画容量は参考であり、設置容量は本業務において検討すること。

供給候補施設一覧		別添 2							
年度	局	施設名	延床面積	施設所管課	月	年	昼間買電（kWh）	夜間買電（kWh）	自家発電（使用）（kWh）

※告示時は項目のみ記載。契約後にデータが入ったものを提供。